

令和7年度 事業報告

概 況

令和7年度の事業活動については、会の運営を県連・監督官庁等にご指導をいただき順調に推移しております。又、法令順守に努め、会の運営を行いました。

実施事業につきましては、円安、ドル高、原材料価格の高騰などの経済情勢の中、広く皆様のお役に立てるような事業の開催に努めました。

例年の事業として年間を通じたインターネットセミナーの配信を行いました。又、竹沼ウォーキング、青年部会・女性部会合同のボウリング大会なども実施致しました。

会員拡大については、経営難による事業の廃止・清算等が多く、対前年比大幅なマイナスとなり、会員数が500社を割り込みました。

① 総務委員会

事業や運営を見直し法人会活動の合理化、経費の節減に努めました。

又、新法人として定款・各種規定の遵守に努めました。

② 組織委員会

会員増強については、役員、提携保険3社にも協力を要請し、推進しましたが新規入会は1社にとどまりました。退会については、廃業等も多く23社となりました。

③ 厚生委員会

福利厚生制度については、提携保険3社の推進チラシを会報に同封し推進を行い、又、理事会等で加入促進を行いました。

④ 研修委員会

WEBによる年末調整セミナーを実施しました。竹沼清掃ウォーキングについても、社会貢献事業として例年通り実施致しました。又、青年部会、女性部会合同のボウリング大会を今年度も開催しました。

⑤ 税制委員会

税制改正の要望書の作成について、藤岡法人会の要望を作成し県法連に提出しました。又、藤岡市長・議長、地元衆議院議員へ税制改正要望書を提出し提言活動を実施しました。

⑥ 広報委員会

会報の発行は、年2回（2月・9月）の発行の中で紙面の充実を図り魅力ある会報づくりに努めました。

⑦ 健康経営委員会

企業の安定・継続した事業活動のためには、経営者・従業員の健康が重要。そのための周知活動に努めました。

⑧ e-Tax、eLTAxの普及促進

税務署・県行政県税事務所と協調し、機会をとらえ推進を図りました。

＜事業別概況＞

I 継続（公益）事業

1. 税の普及啓発事業

従来の日常生活・経済活動が戻ってきた中で、広く税情報の発信を行いました。

- ① 会報「ふじおか法人会報」による税情報の提供。
- ② 「令和7年度税制改正のあらまし」「源泉所得税実務のポイント」「会社の決算・申告の実務」「会社取引をめぐる税務Q&A」「確定申告実務のポイント」等の税務に関する小冊子の配付。
- ③ 市内3校の小学校にて青年部会の租税教室を実施。
- ④ 市内2校の小学校にて女性部会の絵はがきコンクールを実施。
- ⑤ 会員から寄せられた税に対する意見・要望を取りまとめ「令和8年度税制改正に関する提言」を作成。地方自治体・地元選出国會議員への要望活動を実施。
- ⑥ 税を考える週間の納税表彰式を昨年に続き藤岡税務署、他団体と開催。

2. 経営支援・社会貢献事業

- ① インターネットセミナーの通年開設。
- ② 竹沼清掃ウォーキングの実施。

II 他（共益）事業

1. 福利厚生、会員支援親睦・拡大事業

- ① 組織の強化と法人会活動の安定的運営を目的として、組織委員会が中心となり「会員増強運動」に取り組んだが、廃業等の退会が多く会員数が500社を割り込んだ。
- ② 会員企業の安定的な経営と経営者個人の保障を目的として、厚生委員会が中心となり、紹介活動、受託会社との連携にて、「法人会福利厚生制度」の推進に努めた。
- ③ 青年部会、女性部会合同にて会員親睦のボウリング大会を実施。
- ④ 支部、青年部会、女性部会への補助金の交付。

III その他

- ① 総会・理事会・委員会・部会役員会等の開催。
理事会の席上、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告。